

さんだ声ひろば

with 市議会

意見交換会を開催します!

市民のみなさんからの市政に対するご意見・ご提案をいただき、今後の議会活動に活かしたいと考えています。今回はテーマを設定しています。お好きなテーマのお時間にお越しください。複数回参加可能です。みなさんのご参加をお待ちしています。



参加は申込制 (先着順)
手話通訳・要約筆記・一時保育あり

7月26日(日)

開会時間	テーマ	担当委員会
午前10時 開会	防犯、防災、人口減少対策、地域医療など	経営政策常任委員会
午後1時30分 開会	子育て支援、健康増進、学校教育など	福祉教育常任委員会
午後4時 開会	公共交通、農業、里山整備、地域振興など	生活地域常任委員会

開催場所：市役所6階 委員会室

- * 各時間に主なテーマを設定していますが、テーマ以外の内容についてもお話しできます。
 - * 受付は、開会時刻の30分前からです。各回の所要時間は90分程度を予定しています。
 - * 申込方法や詳しい内容は、市ホームページや議会事務局窓口でご案内しています。
- 市ホームページで「さんだ声ひろば」と検索するか、右記2次元コードからご確認ください。

さんだ声ひろば



【お問い合わせ】 三田市議会事務局 TEL.079-559-5162 FAX.079-564-2992
Email: gikai_u@city.sanda.lg.jp

特集

三田市高校生議会

未来を担う高校生が、三田のまちをつくる当事者としてどんな活動をし、どういった役割を持つことができるかを主体的に考え行動するきっかけとなることを目指し、2月1日に高校生議会が開催されました。市内8校から22名の高校生が参加し、市政に対する質問・提案を行いました。

どんな質問をしたの?

議長
(前半) 三田西陵高校 多田羅 白瑛さん
(後半) 三田西陵高校 胸永 龍菜さん

詳細は、右記二次元コードからご覧いただけます。▶



学校名	議員名	提案
ひまわり特別支援学校	鈴木 陽菜、川崎 悠大	好きな時、好きな所へ行ける三田をめざして
有馬高校	今山 空、安達 市花、岸本 美咲	子ども食堂への前向きな理解と知名度向上について
クラーク記念国際高校 三田キャンパス	株本 育海、濱西 航大	マスコットキャラクターを活かして三田の魅力をもっとアピールしよう!
三田祥雲館高校	岩坪 大輔、内村 鷺己、押場 悠生	グローバル化に対応したまちづくり
三田松聖高校	榎本 準、北山 耀、山野 友誠	相野地区とウッドタウンを結ぶ新しい交通手段
三田西陵高校	多田羅 白瑛、梶口 真凜、胸永 龍菜	三田市の特産物について
三田モードビジネス専門学校	杉本 翔歩、瀬戸 七帆、奥野 心結	高校生が誰でも気軽に自分らしさを発揮できるコミュニティづくりについて
北摂三田高校	大西 勇翔、西本 奏音、下村 紗英	新たな地域教育を支える、放課後学習会の活性化に関する提案

高校生議員の皆さんに聞きました

参加した理由

- 18歳で選挙権を持つ前に政治を体験し、自分の将来やまちのことを真剣に考える場にしたかった
- 大人になってからはなかなか経験できない、今しかない貴重な機会だと思った
- 大人になったとき、この挑戦が必ず自分の力になると思い、立候補した
- 困っていることなどの現状を知ってもらい、市をより良くしていきたいと思った
- 自分や身近な人が体験し、不便に感じていることを直接伝えられた
- 学校の授業や探究活動の一環として先生に勧められた
- 地域社会について探究する学習があり興味をもった など

参加した感想

- 理想のまちを実現するために何ができるのかを深く考える大切な時間となった
- 今日で終わりではなく、これを通過点として市への提案を続けたい
- 自分たちの提案が実現に向けて動いてほしいと思った
- 高校生の今だからこそできる貴重で学びの多い経験だった
- 半年かけて仲間と共に取り組んできた成果を本番ですべて出し切ることができた
- 皆さんが聞きながら聞いてくれ、自分たちの考えや思いをしっかりと伝えることができた
- 他の高校生議員のレベルの高さに刺激を受けた
- 議場は緊張したが、人前で堂々と話す経験ができてよかった
- ボランティアなどで市の活動を支えていけたら嬉しい など

議長講評

高校生議員の皆さんには、高校生の視点を取り入れた身近な課題からご提案をいただきました。その内容から分析すると、「人の移動を含めた居心地のよいまちであること」と、皆さんが育っていく過程で醸成される「ふるさととしての誇り」が戻ってきたいまちにつながるのだと思います。その根底には「人」があり、まちづくりは「人と人との交流」であることを改めて強く感じる事ができました。皆さんのご提案から、これからのまちづくりに影響をもたらす、若者を元気にする政策が出てくるのではないのでしょうか。この経験を生かし、ふるさと三田を居心地の良いまちにするため、これからも学び活動していただき、近い将来、三田のまちづくりを担っていただけることを大いに期待し、講評とさせていただきます。(三田市議会議長 肥後 淳三)